

I 令和4年度町税等収納率向上対策取組状況について

1 町税等の収納状況

(1) 町税（一般税）

令和4年度は、現年度分99.32%、滞納繰越分21.82%、合計96.75%（令和3年度実績）を収納率目標として取り組んだ。令和4年度の収納率は、令和3年度と比較して、現年度分は0.09ポイント増の99.41%、滞納繰越分は1.24ポイント減の20.58%、合計では0.5ポイント増の97.25%となり、10年連続して前年度を上回る結果となった。新型コロナウイルス感染症の影響による国内・県内の経済の低迷が懸念される中、収納率が前年度を上回った要因としては、コンビニ納付、口座振替の推奨、早期の滞納整理着手、青森県市町村税滞納整理機構の活用などが挙げられる。

調定額は、前年度と比較し、現年度分は法人町民税621千円、固定資産税7,746千円、軽自動車税（種別割）416千円、町たばこ税7,402千円とそれぞれ増額、個人町民税9,071千円、鉱産税76千円等それぞれ減額、現年度分合計では8,338千円の増額、滞納繰越分は合計で6,624千円の減額、現年滞繰合計で1,715千円増額の1,174,387千円となった。

また、収納額は、前年度と比較し、現年度分は法人町民税524千円、固定資産税8,569千円、軽自動車税（種別割）436千円、町たばこ税7,402千円等それぞれ増額、個人町民税8,808千円、鉱産税76千円等それぞれ減額、現年度分合計では9,346千円の増額、滞納繰越分は合計で1,844千円の減額、現年滞繰合計で7,502千円増額の1,142,121千円となった。

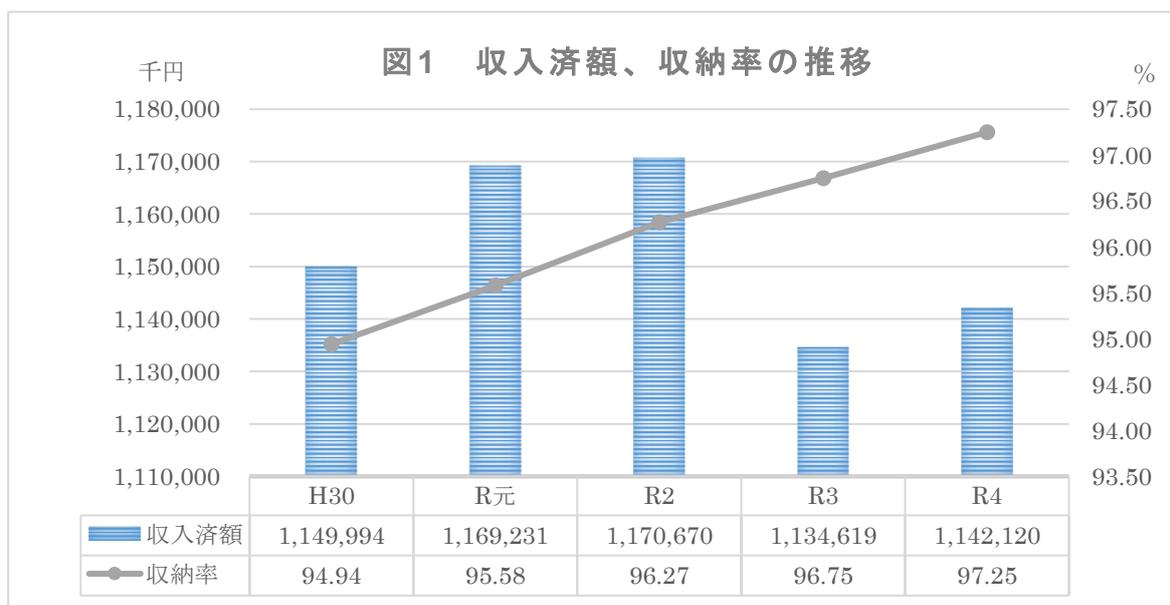


表 1 町税収納額（収納率） (千円、%)

	令和 4 年度		令和 3 年度		増 減	
	収納額	収納率	収納額	収納率	収納額	収納率
現年度分	1,135,495	99.41	1,126,149	99.32	9,346	0.09
滞納繰越分	6,625	20.58	8,469	21.82	△1,844	△1.24
合 計	1,142,120	97.25	1,134,619	96.75	7,501	0.50

(表示単位未満を四捨五入のため計とは一致しない場合がある。以下の表、グラフも同じ。)

表 2 税目別収納額、収納率（現年度・滞納繰越分合算） (千円、%)

	令和 4 年度		令和 3 年度		増 減	
	収納額	収納率	収納額	収納率	収納額	収納率
個人町民税	475,867	96.76	486,272	96.68	△10,405	0.08
法人町民税	38,712	99.75	38,189	100.00	524	△0.25
固定資産税	477,513	96.86	469,142	95.83	8,371	1.04
国有資産等所在町交付金	43	100.00	44	100.00	△1	-
軽自動車税 (環境性能割)	2,806	100.00	1,506	100.00	1,300	-
軽自動車税 (種別割)	45,123	98.32	44,736	97.96	387	0.36
たばこ税	97,951	100.00	90,549	100.00	7,402	-
鉱産税	4,105	100.00	4,181	100.00	△76	-
合 計	1,142,120	97.25	1,134,619	96.75	7,501	0.50

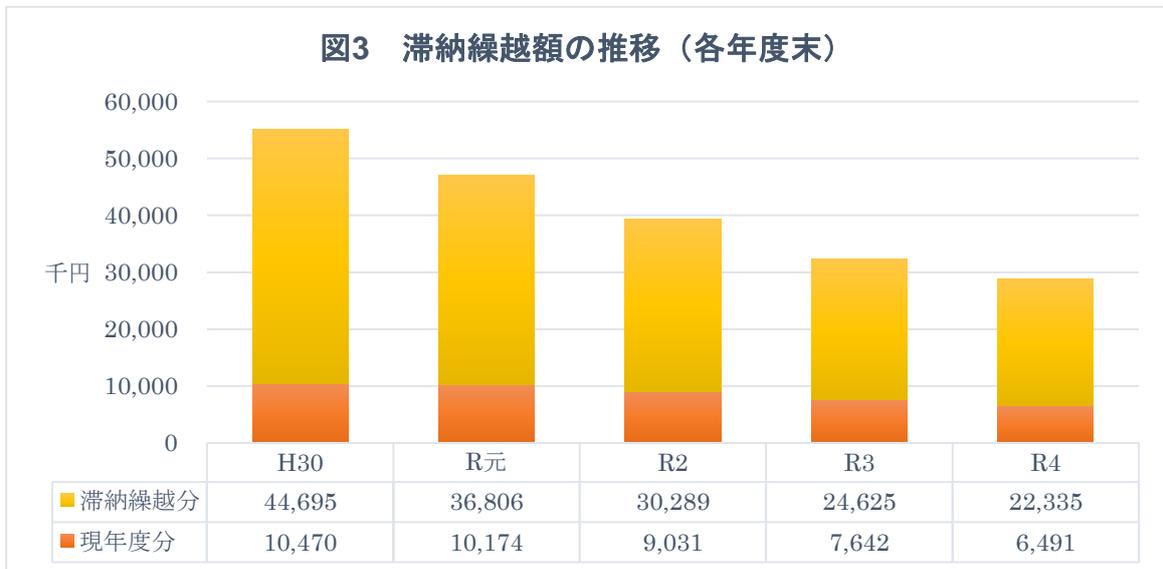
図2 町税税目別収入済額の推移(現年度+滞納繰越)



○令和4年度町税の滞納繰越額

令和4年度の現年度・滞納繰越分含めた収納未済額は32,266千円となり、不納欠損額等処理した28,826千円が令和5年度への滞納繰越額であり、令和3年度の32,267千円に比べ3,441千円減少した。

図3 滞納繰越額の推移(各年度末)



(2) 国民健康保険税

令和4年度は、現年度分 93.30%、滞納繰越分 27.35%（令和3年度実績）を収納率目標として取り組んだ。令和4年度の収納率は、令和3年度と比較して、現年度分では 0.81 ポイント増の 94.10%、滞納繰越分では 1.37 ポイント減の 25.99%、合計では 0.16 ポイント増の 82.69%となった。

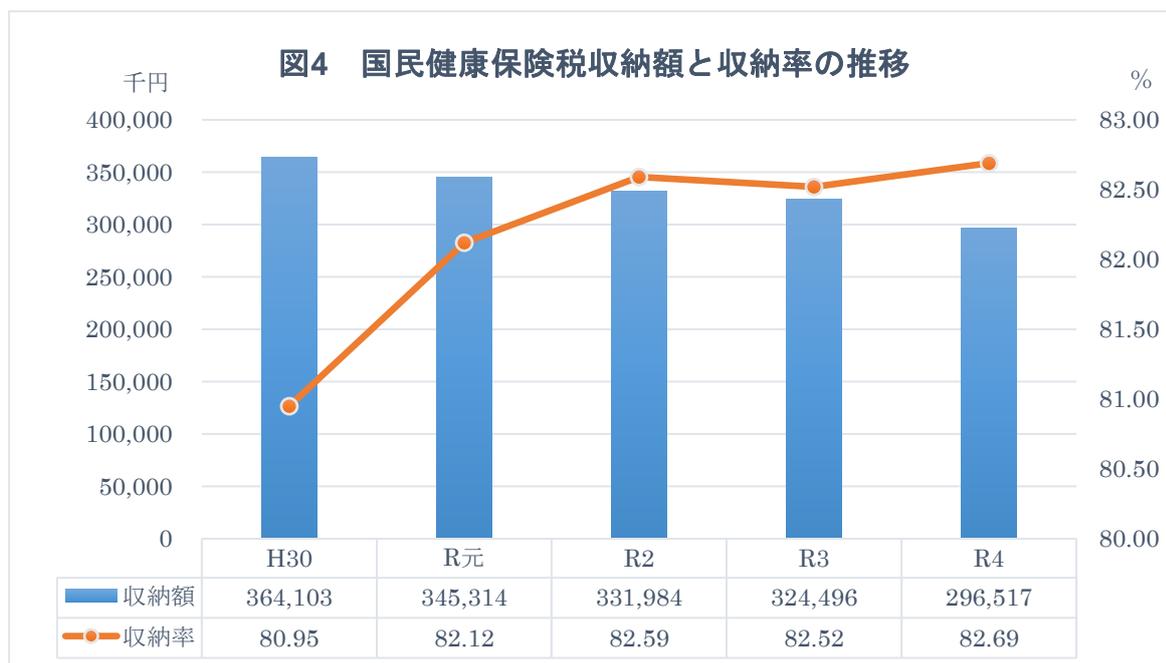
○令和4年度の状況

現年度課税分 収納額 280,901千円 収納率 94.10%
 滞納繰越分 収納額 15,616千円 収納率 25.99%

合 計 収納額 296,517 千円 収納率 82.69%

表3 国民健康保険税収納率の推移

	元年度	2年度	3年度	4年度	4年度収入未済額
現年度	93.37%	93.48%	93.30%	94.10%	17,280千円
滞納繰越分	34.73%	31.32%	27.35%	25.99%	37,930千円
合 計	82.12%	82.59%	82.52%	82.69%	55,210千円



(3) 介護保険料

令和4年度は、現年度分99.31%、滞納繰越分17.08%（令和3年度実績）を収納率目標として取り組んだ。令和4年度の収納率は、令和3年度と比較して、現年度分では0.03ポイント増の99.34%、滞納繰越分では8.99ポイント増の26.06%、合計では0.52ポイント増の98.30%となり、5年連続して前年度を上回る結果となった。

○令和4年度の状況

現年度課税分	収納額 308,975千円	収納率 99.34%
滞納繰越分	収納額 1,172千円	収納率 26.06%
合 計	収納額 310,147千円	収納率 98.30%

表4 介護保険料収納率の推移

	元年度	2年度	3年度	4年度	4年度収入未済額
現年度	98.89%	99.15%	99.31%	99.34%	2,045千円
滞納繰越分	13.07%	16.95%	17.08%	26.06%	1,674千円
合 計	96.43%	97.19%	97.77%	98.30%	3,720千円

(4) 後期高齢者医療保険料

令和4年度は、現年度分99.84%、滞納繰越分36.22%（令和3年度実績）を収納率目標として取り組んだ。令和4年度の収納率は、令和3年度と比較して、現年度分では0.13ポイント減の99.70%、滞納繰越分では20.51ポイント減の15.72%、合計では0.17ポイント減の99.39%となった。

○令和4年度の状況

現年度課税分	収納額 94,284千円	収納率 99.70%
滞納繰越分	収納額 57千円	収納率 15.72%
合 計	収納額 94,341千円	収納率 99.39%

表5 後期高齢者医療保険料収納率の推移

	元年度	2年度	3年度	4年度	3年度収入未済額
現年度	99.75%	99.83%	99.31%	98.58%	280千円
滞納繰越分	28.49%	35.94%	36.22%	15.72%	198千円
合 計	99.34%	99.51%	99.55%	99.39%	479千円

2 令和4年度町税等収納率向上対策について

(1) 計画的な納付指導対策

- ア 年間を通じ、文書催告をはじめ電話及び臨戸訪問による催告を実施した。
- イ 高額、長期累積、時効完成直前など滞納事案の優先順位を定め、効率のよい徴収に努めた。
- ウ 新規未納者への早期納付相談を推進するため、現年度課税分の未納者を対象に電話催告や呼出しにより、納付計画の作成指導を行った。
- エ 前年度に引き続き、差押、換価等の滞納処分や滞納事案への対応方法等、高額・困難滞納案件の滞納整理の推進に努めた。

- ・夜間納税相談、電話催告期間（通年：毎週火曜日）
- ・実態調査強化月間（6～7月）
- ・徴収強化月間（7～8月、10～11月）
- ・令和4年度現年度分集中滞納整理期間（令和5年4～5月）

表6 差押債権の内訳

債権種別	債権の名称	件数
預貯金等	普通預金、定期預金、貯蓄預金、郵便貯金等	16 (0)
給料等	給料、年金等	17 (2)
国税・地方税還付金	所得税還付	2 (0)
その他債権	生命保険・出資金等	0 (0)

()は外数で青森県市町村税滞納整理機構によるもの

(2) 納付機会の拡大等収納窓口の充実

- ア 夜間納税相談は、毎週火曜日19時30分まで実施し、納税者の利便を図った。
令和4年度は48日間実施し、納付・相談件数は合計で221件、納付額は7,005千円（令和3年度：50日間、279件、6,989千円）であった。
- イ 口座振替利用案内を封筒に印刷し、納付書発送等に活用して周知に努めた。
- ウ コンビニ納付について、納付書送付用封筒に利用案内を印刷し周知に努めた。
- エ 納税思想の普及高揚を図る事業として、次代を担う小中学生の納税作品を募集した結果、町内小中学校6校から118点（令和3年度：91点）の応募があった。

表7 町税の口座振替、コンビニ納付の状況 (件、%)

	令和4年度			
	口座振替		コンビニ納付	
	件数	件数比	件数	件数比
町県民税	695	12.74	1,854	33.97
固定資産税	4,796	16.89	7,558	26.62
軽自動車税	744	12.46	2,562	42.91
国保税	2,359	19.55	2,874	23.82
4税合計	8,594	16.57	14,848	28.62

(3) 「青森県市町村税滞納整理機構」の活用

平成24年4月に青森県と県内36市町村（現在は38市町村）による共同徴収組織として設立した「青森県市町村税滞納整理機構」を活用した徴税を実施した。令和4年度の機構への移管件数154件、徴収金額は8,148千円（令和3年度：196件、18,838千円）となった。